

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構建築研究本部

Mail Magazine【建築研究本部かわらばん】VOL.123 2019/10/30

このメールマガジンは、北海道立総合研究機構（道総研：どうそうけん）建築研究本部が、日頃の調査研究、普及業務などで携わっているニュースを中心に、毎月お送りしているものです。

今月号のトピックス

■建築性能試験センターより
構造計算適合性判定について

■北方建築総合研究所より
□研究紹介
「北海道における応急仮設住宅に関する研究」

■お知らせ

□「令和元年度まちづくり研修会」を開催します（11/13（水））。

□「道総研まちづくり塾2019」を開催しました。

□ホームページの更新情報

■建築性能試験センターより
構造計算適合性判定について

構造判定課 構造判定G 本間

構造計算適合性判定制度は平成19年に施行され、およそ12年が経過しています。建築性能試験センターでは、北海道として判定していた時代を含め、北海道内の良質で安全な住まいや建築に資するよう構造審査やその背景となる研究・実験に取り組んできました。

近年、全国で実施した判定機関向けアンケートにおいて次の問題点が認識され、今年11月に日本建築行政会議全国会議に提言されます。

1点目は、制度を支える判定員の平均年齢が60歳を超え、判定員数不足としている機関が多いことから、判定員資格試験回数及び試験会場の増加や、採用条件の改善等が継続的な判定員確保に必要と考えられています。2点目は制度制定時に規定された大臣認定プログラムの申請が2015年度以降全国的に無くなってきたことから、その事項を機関指定要件に含めないなどの見直しを議論しているところです。

▽9月の構造計算適合性判定業務の実績

受付 5件（7棟）
結果通知 8件（14棟）

9月の判定依頼は、共同住宅、消防署、事務所、工場、児童福祉施設が各1件でした。

■北方建築総合研究所より

研究紹介「北海道における応急仮設住宅に関する研究」

(2018～2019年度 道受託研究)

地域研究部 地域システムG 齋藤

応急仮設住宅は、災害で住宅を失った方が一時的な避難生活から一日でも早く日常生活を取り戻すことができるよう整備されるものであり、発災後の迅速な対応が求められます。北海道で災害が発生した際には、道及び被災自治体は被害状況の把握等と並行して短期間で応急仮設住宅の必要戸数の把握、用地選定、仕様決定等を行わなければならない、事前の準備・検討が不可欠となります。

北総研では、2013～2014年度及び2018年度から道受託研究で北海道における応急仮設住宅の検討を実施しております。平成30年北海道胆振東部地震における応急仮設住宅では、これらの経験と知見を活かし、北海道の気候風土に適応した断熱・気密性能の確保に加え、結露防止に対して換気設計によるハード面での対策と、入居者に対する温湿度の見える化と注意喚起チラシによるソフト面での対策を行うなど、全国的にも新しい取り組みを行っています。

本研究では更に、応急仮設住宅内の温湿度調査を実施しています。その結果を基に、迅速な建設が求められる応急仮設住宅において、防寒防暑、結露防止などの必要性能を確保しつつ施工の合理化を進める提案を行う予定です。また、道内の住宅事業者と連携して木造応急仮設住宅のあり方、仕様を検討するとともに、道の地震被害想定に基づく応急仮設住宅の必要戸数、建設用地選定、建設資機材の調達など、供給計画に関わる事前対策の提案を北海道に対して行い、平常時の備えから発災後まで一連の対応を成果として取りまとめる予定です。

被災された方の生活再建、被災自治体の復旧・復興のお役に立てるよう、これからも公的研究機関として取り組んでいきたいと思っております。

■お知らせ

「令和元年度まちづくり研修会」を開催します（11/13（水））。

道総研建築研究本部と（一社）北海道まちづくり協議会では、“北海道の暮らしたいまち、オンリーワンづくり”をテーマに、主に市町村職員などを対象とした「まちづくり研修会」を毎年開催しています。

今回は、地方都市の共通課題である人口減少対策のひとつ「住宅や住宅環境の整備」に着目し、道総研建築研究本部から良質な住宅建築ストックの形成・活用や都市再生、集落の維持・再編などについて、豊富な研究内容を紹介いたします。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

日 時： 2019年11月13日（水）13:00～17:00

場 所： 北海道経済センター（札幌商工会議所）

参加費： 1,000円

参加申込： （一社）北海道まちづくり協議会あてに11月7日までに申込みください。

電話番号：011-232-0926

FAX : 011-222-5697

メール : info-ad■kitamachi.org

※「■」記号を「@」記号に置き換えてください。

▼詳細はこちら。

<http://www.hro.or.jp/list/building/koho/event/index.html>

■お知らせ

□「道総研まちづくり塾2019」を開催しました（10/16（水）～18（金））。

昨年度に続き3回目となる道総研まちづくり塾を開催しました。今年度は、4市町から9名の自治体職員にご参加いただき、道総研職員とともに50年後のふるさと創りを考えました。（後日、ホームページ、道総研フェイスブック等に報告予定です。）

道総研まちづくり塾は来年度以降も実施する予定です。ご関心のある自治体職員のみなさまはぜひ参加をご検討ください。

■お知らせ

□ホームページの更新情報

■2019年9月24日更新

メールマガジン「建築研究本部かわらばん」（vol.122）を配信しました。

<http://www.hro.or.jp/list/building/koho/newsletter/index.html>

■2019年10月9日更新

「平成30年北海道胆振東部地震」への建築研究本部の対応について（2019.10.9更新）

http://www.hro.or.jp/list/building/koho/press1/saigai_taiou.html

■2019年10月15日更新

「浸水被害を受けた住宅の復旧における注意事項」はこちらに掲載しています。

<http://www.hro.or.jp/list/building/koho/press1/161007.html>

=====
管理者からのお知らせ

=====
アドレスを登録した覚えのない方は、お手数ですが下記の各種お問い合わせ専用アドレス宛てにメールにてお知らせください。

登録内容の変更や配信停止は、下記のアドレスをクリックしていただき、ホームページ上で手続きを行ってください。クリックしても正しく表示されない場合は、アドレスをコピーしてブラウザに貼り付けてご利用ください。

メールアドレスの変更、配信停止の手続きを行ったにもかかわらず、行き違いにより配信される場合がございますので、ご了承ください。

■購読申込・変更・配信停止はこちら

https://www.hro.or.jp/cgi-bin/mail/index.php?id=hokusoken_n
変更・配信停止の場合は、ご意見、ご質問欄に「変更」または「配信停止」と記載してください。

■各種お問い合わせメールフォーム

https://www.hro.or.jp/cgi-bin/mail/index.php?id=hokusoken_q

ご登録いただいた情報は、メールマガジンの配信及びイベント情報の配信を目的として利用し、それ以外の目的に使用することはありません。

発行：(地独)北海道立総合研究機構 建築研究本部
<http://www.hro.or.jp/list/building/>